

令和5年度 第4回三重県特定（産業別）最低賃金専門部会議事録
（ 電線・ケーブル製造業 ）

1 開催日時 令和5年10月17日（火） 13時30分～17時50分

2 開催場所 津市島崎町327-2 津第二地方合同庁舎 地下共用会議室

3 出席委員

公益代表	恒岡 純子	西川 昇吾	三好 正人
労働者代表	石田 司郎	前田 良彦	山本 晃久
使用者代表	中村 和仁	廣澤 英幸	真弓 晋一

4 議題

（1）金額検討について

5 開 会

（指導官）

只今から令和5年度第4回三重県電線・ケーブル製造業最低賃金専門部会を開催させていただきます。

本日の委員の出席状況でございますが、全員の方がご出席いただいております。

従いまして、この部会は、最低賃金審議会令第6条第6項の定足数を満たし、有効に成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

これより議事に入ります。議事進行につきまして部会長よろしく願いいたします。

6 議 事

（1）金額検討について

（部会長）

委員の皆様には、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

今回は、具体的な金額が少し出てまいりまして、双方歩み寄りをお願いしているところでありますが、本日、予備日を使っての審議でございます。

労使双方ご努力をいただきまして、着地点を見出させていただきますよう

お願いいたします。

公益の我々といたしましても努力を尽くす所存です。

それでは、一旦、休会といたします。

労・使それぞれに分かれていただきまして、金額検討をお願いしたいと思いますが、その前に、ご意見、事務局への質問等、全体の場でお話になりたいことがございましたら、この場でお願ひします。

よろしいでしょうか。

それでは金額検討を行っていただきます。事務局の方でご案内お願いいたします。

(指導官)

それでは、これより傍聴人に退出していただきます。

— 傍聴人退出 —

(室長)

ご案内をさせていただきます。

労働者側は3階の「会議室」

使用者側は4階の「労働基準部長室」

をご用意させていただいております。

使用者側は指導官が、労働者側は私が案内させていただきます。

— 労使個別協議会場へ —

— 全体会議場へ集合 —

(部会長)

全体会議に戻りまして再開いたします。

長時間にわたりましてご検討いただき、ありがとうございます。

労働者側、使用者側それぞれのご意見をお聞きしてまいりましたが、残念ながら合意点を見出すことができませんでした。

また、これ以上審議を重ねても労使双方の歩みよりは期待できないと判断されますので、いかがいたしましょうか。

公益委員としては、公益案を示させていただきます、採決を採りたいと考えております。

公益案は、時間額 29 円アップの 999 円という金額です。

理由といたしましては、賃上げ率の状況、これまでの専門部会において、労使双方の委員からいただいたこの業種におけます業界の事情等諸般の事情を総合考慮して、判断しました。

それでは、この公益案で採決を取りたいと存じます。

この案に賛成の方は挙手をお願いします。

・賛成 労側 3名 公益 2名

この案に反対の方は挙手をお願いします。

・反対 使側 3名

賛成多数により、この公益案を本専門部会における結審としてお認めいただきたいと存じます。事務局の方で本審への報告書(案)の作成をお願いします。

(指導官)

はい、しばらくお待ちください。

— 事務局報告書(案)作成 —

(部会長)

お手元に先程の採決が報告書(案)としてまとまりましたので、確認のため事務局の方で朗読をお願いいたします。

(指導官)

読み上げさせていただきます。

— 指導官、報告書(案)朗読 —

(部会長)

ありがとうございました。

この報告書(案)についてご意見はございませんでしょうか。

— 意見なし —

ご了解いただきましたので、この報告書を本専門部会における結論として、本審の方へ報告いたします。

非常に長時間、金額検討等を重ねていただきましたが、白丸での全会一致での結論に達することが出来なかったことは、残念です。

本当に長時間ありがとうございました。

(皆)

お疲れさまでした。ありがとうございました。

(室 長)

それでは、最後に、基準部長から御礼の挨拶をさせていただきます。

(部長)

委員の皆様には、ご多忙のところ、回を重ねて、熱心なご審議をいただきまして、本当にありがとうございました。

それぞれお立場が違う中、いろいろ苦慮されることは事務局としても拝察しておりました。

審議の結果は、残念ながら意見の一致を見るには至りませんでした。部会長始め各委員の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げます。

簡単ではございますが、御礼のご挨拶とさせていただきます。

本当にどうもありがとうございました。

(部会長)

それでは、これにて終了いたします。

お疲れさまでした。ありがとうございました。

(皆)

ありがとうございました。

以上